

第5回アジア3R推進市民フォーラム・日本大会

NGOの連携で広げよう！ コミュニティを活かすバイオマス活用 ～堆肥からエネルギーまで～

12/6 (金)

13:30～16:30

ウィルあいち

セミナールーム 1・2

●定員 100名

●参加費 無料

●共催 環境省・アジア3R推進市民ネットワーク

●後援 国連地域開発センター (UNCRD)

近年の急激な経済成長に伴う「大量生産・大量消費・大量廃棄」型の生活様式によって、アジアの市民は廃棄物をめぐる問題に直面しています。

そこで、日本とアジアのNGOが連携し、くらしや地域における3R実践の重要性を共有し、政府や企業とも協働しながら、持続可能な循環型社会を構築するための知恵と意見を集約することを目的に、「第5回アジア3R推進市民フォーラム・日本大会」を開催いたします。

今年は、「コミュニティを活かすバイオマス活用」をテーマに議論をします。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

このフォーラムでの議論を踏まえて作成された宣言文は、来年2月にインドネシア・スラバヤにて開催される「アジア3R推進フォーラム」のNGO大会に届けられます。

■プログラム

◎司会：永田 秀和（中部リサイクル運動市民の会 代表理事）

●主催者挨拶

13:30～13:35 藤井 絢子 アジア3R推進市民ネットワーク 代表

●来賓挨拶

13:35～13:40 梶原 成元 氏 環境省 廃棄物リサイクル対策部長

●来賓講演

13:40～14:10 「ハノイ3R宣言とIPLAについて」
チャウダリー・ルドラ・チャラン・モハンティ 氏 UNCRD 環境プログラムマネージャー

●基調講演

14:10～14:50 「アジアの環境潮流～インドネシアの循環型地域づくりと市民（仮）」
作本 直行 氏 JETRO・元インドネシア大学 教授

●事例報告

15:00～15:45 「東海地域におけるバイオマス活用事例報告」

●意見交換

15:45～16:20

◎進行：崎田 裕子（持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長）

藤井 絢子（菜の花プロジェクトネットワーク 代表）

たいら 由以子（循環生活研究所 理事長）

●まとめ・閉会

16:20～16:30

■ アクセス

ウィルあいち（愛知県女性総合センター） セミナールーム 1

愛知県名古屋市東区上豎杉町 1 番地

TEL 052-962-2511

- ※地下鉄「市役所」駅 2 番出口より東へ徒歩約 10 分
- ※名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約 8 分
- ※基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約 10 分
- ※市バス幹名駅 1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約 5 分



■ 主催

アジア 3 R 推進市民ネットワーク

リユース食器ネットワーク／菜の花プロジェクトネットワーク
 持続可能な社会をつくる元気ネット／FoE Japan
 中部リサイクル運動市民の会／循環生活研究所
 おかえりやさいプロジェクト／日本ファイバーリサイクル推進協会
 WE21 ジャパン／衣リサイクル研究会／JEAN／富士山クラブ
 GOMI ファンタジスタ／東アジア環境情報発信所／
 アジアごみ問題研究会／環境文明 21／
 日本消費生活コンサルタント協会／環境パートナーシップ会議
 (順不同)



2012 年のベトナム事前調査にて。
ハノイの NGO と懇談

■ 申込み・お問合せ

参加申込書をご記入の上 FAX でお送りいただくか、
E-mail でお申し込み下さい。 ※当日参加も受け付けます。

アジア 3 R 推進市民ネットワーク 事務局
 (2013 年度事務局団体：中部リサイクル運動市民の会・富士山クラブ)
 担当：和喜田（中部リサイクル運動市民の会）
 TEL: 052-982-9079 FAX: 052-982-9089
 E-mail: staff@es-net.jp URL: <http://www.asia3r.net/>

全国 18 の NGO が
集まって、日本とア
ジアのごみ問題に取り
組んでいます！

第 5 回アジア 3 R 推進市民フォーラム・日本大会 参加申込書

お申し込み日 年 月 日

フリガナ				性別	所属先	
名前				<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
フリガナ						
自宅住所 又は 所属先住所	〒					
電話 (携帯可)		FAX		E-mail		